

報道関係者 各位

三重県四日市市におけるオセルタミビル(商品名:タミフル)耐性を示す

新型インフルエンザウイルスについて

三重県四日市市から、タミフル耐性を示すH275Yの遺伝子変異を持つ  
新型インフルエンザウイルスが分離され、薬剤感受性試験により薬剤耐性  
が確認されたとの報告がありましたので、その概要について、別紙のとおり、  
情報提供します。

平成21年12月15日

市政記者クラブ各位

四日市市保健所

抗インフルエンザウイルス薬「タミフル」に耐性を示す遺伝子変異が検出された新型インフルエンザウイルス（インフルエンザ A/H1N1）について

市内で新型インフルエンザウイルスが確認された患者から、タミフル耐性を示すH275Yの遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスが確認された旨、三重県から連絡がありましたので、その概要についてお知らせします。

#### 記

1. タミフル耐性を持つ新型インフルエンザウイルスについて
  - ・ 10月19日採取した検体について、三重県保健環境研究所が国立感染症研究所に確認検査を依頼した薬剤感受性試験の結果、タミフル耐性を持つ新型インフルエンザウイルスの検出があったとの連絡が12月14日三重県健康福祉部から当市にありました。
  - ・ 検査結果の問合せ先  
三重県保健環境研究所  
電 話 (059) 329-2923
2. 新型インフルエンザ（インフルエンザ A/H1N1）患者の概要・経過
  - ・ 患者（6歳女児）は、タミフル予防内服投与中の10月16日に新型インフルエンザを発症したが、症状が悪化することなく既に治癒している。
  - ・ その後、この患者から周囲への感染拡大は認められていない。
3. その他
  - ・ 現在までに県内で新型インフルエンザが確認された178例中39例の遺伝子解析が完了し、そのうち1例からタミフル耐性を示すH275Yが検出（三重県保健環境研究所実施分）されたため、国立感染症研究所で薬剤感受性試験を実施しタミフル耐性が確認された。

本件は、平成21年10月8日付け厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務連絡「新型インフルエンザ（A/H1N1）に係る今後のサーベイランス体制について（改訂版）」に基づき、新型インフルエンザウイルスの遺伝子解析等により薬剤耐性を確認したことから公表を行うものです。

#### 連絡先

健康部四日市市保健所 保健予防課  
保健予防係 栗田・吉澤  
電 話 (059) 352-0595